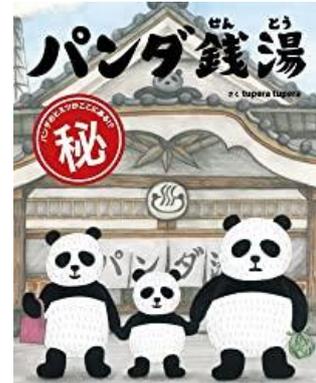


11月のおすすめ本

・パンダ銭湯

1126 (いいふろ) という語呂合わせにちなんだ「いい風呂の日」には『パンダ銭湯』をぜひ読んでみてください。パンダ専用の銭湯ではパンダたちがお風呂に入っています・・・が！ビックリで面白い展開に子どもたち大興奮間違いなしです。もちろん、大人も楽しく読めます！絵がとってもかわいいです♪



・オニのサラリーマン

赤鬼のオニガワラ・ケン、地獄カンパニーの平社員。一男一女あり。びしっとスーツで決め、愛妻弁当と金棒持って、満員バスで出勤です。社長みたいな閻魔大王の指示で今日は血の池地獄の見張りにつくことになりました。釜ゆで地獄の火の番を言いつかった同僚からは「ええなあ、らくちんやんか」羨ましがられますが、亡者どもは決まりを守らず、てんやわんや。そして、ちょっと油断したすきに、大変なことが起きてしまいました！
勤労感謝の日に家族で読んで、大笑いして下さい！



12月のおすすめ本

・ふくびき

大好きなお母ちゃんにクリスマスプレゼントしようと、商店街に出かけた幼い姉と妹。でも、二人のおこづかいをあわせても、なんにも買えません。そのとき、歳末の福引きの鐘が、カランカランと鳴り響きます。「そうや、福引きでハンドバッグを当てよう!」と思いついた姉弟ですが……。さあ、二人がお母ちゃんに贈った、すてきなクリスマス・プレゼントとは……? 町の人々のやさしさが心にしみる絵本です。



・てぶくろ

雪の上に落ちていた手袋にネズミが住みこみました。そこへ、やウサギやキツネが次つぎやってきて、とうとう手袋ははじけそう……。個性ある動物の表情が特にすばらしい傑作です。ウクライナの民話ですが、とても楽しい絵本です。

